

PCフォーラム

J A土浦パソコン研究会会報 2017年2月号

事務局：J A土浦本店 営農部営農企画課

住所：土浦市田中1-1 電話：823-7001

ホームページ <http://www.dappe.com/>

ブログ <http://dappe.chicappa.jp/japc/>

メールアドレス japc1@dappe.com



ぱそこんだっぺ 検索

定例会予定 今月のテーマ：簿記会計・写真処理

2月3月 7日	エクセル、簿記など
2月3月 14日	エクセル、簿記など
2月21日	デジカメ講座、画像処理など
2月28日	18時より簿記講座（申込み者ありの時） エクセル、簿記、スマホなど
3月21日	エクセル、デジカメ講座など
3月28日	総会資料作成ほか
4月4日	エクセル、ワードなど
4月11日	総会午後7時より 本店会議室



◆皆さんこんにちは。

1月も過ぎて2017年は二月目に入りました。まだまだ寒い日が続いていますが皆さんお元気でしょうか。

今は確定申告の時期ですが、毎年順調にいらしているでしょうか。研究会では会計ソフトを使う以外に、エクセルで青色申告が出来るようなソフトを準備しています。興味のある方は是非おいでください。

今年は4月11日に総会を開催することになりました。期日前には再度お知らせいたしますが、よろしくお願いいたします。

今月の特集

スマホの内蔵メモリが少なくなったらどうすればいい？

アプリをダウンロードしたときはもちろん、写真や音楽など、普通に使っているだけでも減ってしまう内蔵メモリ。新しくコンテンツを入れようと思ったときに、「空き容量が不足しています」といわれてしまうこともありますよ

ね。

そこで、お気に入りのアプリや音楽だけを残し、メモリをうまく管理する方法をご紹介します。

必要なアプリと余分なアプリを見極めて「削除」&「移動」

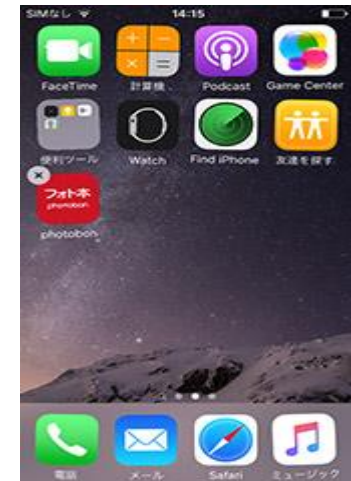
内蔵メモリ不足を解消する方法は、大きくふたつあります。

余分なアプリをアンインストール（削除）する

いろいろなアプリをダウンロードしていると、入れてはみたものの、まったく使わないアプリも増えているはず。アプリが増えると、メモリが減るだけでなく、必要なアプリを探す手間も出てきますよね。あまり使っていない余分なアプリは、定期的にアンインストールするようにしましょう。

アプリをSDカードへ移動する（Androidのみ）

普段よく起動するアプリが、多くの容量を使っている場合もあります。その場合は、SDカードなどの外部メモリに移動するといいでしょう。そのアプリの分、内蔵メモリに余裕が生まれるので、使いやすくなります。「設定」で、インストール先を内蔵メモリからSDカードに変更することもできますよ。



Androidでは、「設定」→「アプリケーション管理」から、アプリごとに「削除」できます

iPhoneの場合は、アイコン長押しで出てくる「×」ボタンで削除可能
「キャッシュ」を消去して内蔵メモリを確保

アプリを整理した後なのに、空き容量が少なくなってしまうこともあるはずです。その原因となっているのが「キャッシュ」。頻繁に見るウェブサイトなどの情報を、一時的に保存しておくデータのことをキャッシュと呼ぶのですが、その分も内蔵メモリを使っています。そのため、メモリ確保には以下の操作が必要になります。

キャッシュを消去する

「設定」からアプリの管理画面に進むと、アプリごとにキャッシュを消去できます。特にウェブサイトのブラウザはキャッシュが溜まりやすいので、定期的に消去すると内蔵メモリの低下を抑えられるでしょう。

ただし、「データ」には注意！

たとえばメールの場合、「データ」を消去すると、グループ設定や送信・受信メールなども消えてしまうことがあります。データを消去する際は、何が消えてしまうかを事前にチェックしておきましょう。

Androidでは、「設定」→「アプリケーション管理」から、各アプリのキャッシュを消去できます。「データ」は重要な情報が消えてしまうこともあるので、要注意！



iPhoneでは、「設定」からそれぞれのアプリの項目を選ぶと出てくる「履歴とWebサイトデータを消去」でキャッシュを消去できます。

メモリ容量管理アプリを活用しよう

容量不足を解消したり、実際にどれだけのメモリを使用しているかを測定してくれるアプリもあるので、紹介しましょう。

「容量不足、解消します！」(Android用アプリ)

「キャッシュ消去」「SDカードに移動」「アプリ削除」を、一挙に行えるアプ

リ。

「設定」から消去や移動する場合、アプリごとに行わなければいけません。このアプリなら一括で実行できるので手間が省けます。アプリ管理がラクになれば、日常的に行いやすくなりますよね。

「AppMemoryCheckFree」(iPhone用アプリ)

それぞれのアプリがどのくらいのメモリを使っているかを測定できるアプリ。iPhoneの場合は、容量不足の悩みはあまりないと思いますが、メモリ量が少なくなると動きが遅くなることがあります。「AppMemoryCheckFree」を使えば、起動しているアプリごとのメモリ量が見られるので、どのアプリを終了させればいいのかわかりやすくなります。測定中にアプリの終了方法も教えてくれますよ。



「容量不足、解消します！」は、キャッシュが残るアプリやSDカードに移動できるアプリが、自動的に表示されるのもポイント。パンダのイラストもキュート「AppMemoryCheckFree」は、アプリのメモリ使用量が、青いバーや折れ線グラフなどで表示されるので見やすいです

【編集後記】

今我が家ではハウスで暖房を行い、トマトを栽培しています。暖房機も花を栽培していた頃からのものなのでメンテナンスをしながら使っています。先日はノズルヒーターの断線のようなエラーコードが出たので、それを交換したところエラーはでなくなりました。ちょっとしたコンピュータでもそのような診断をしてくれる機能はありがたいですね。(小林)